

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市茨川町三丁目5番地7
 (茨川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

平成二十四年
 六月三日(日)
 天気晴 27℃

小中学生対象
 水質調査
 パンクテストCOD、5℃
 透視度調査 58cm
 水の生物採集
 フナ、メダカ、モロコ、
 ヤゴ十個ほど
 昨年より多くの魚が採
 れました。

子供達は水質調査
 おおきくは透視度観察。

水質。パトロール隊活動。



2012/06/03



2012/06/03

自然体験不足の子
 どもにちりに植物採取
 や水中の生物を調査
 することにより、水の大事
 さや活動の楽しさを
 味合わせて自然の大切
 さや水、生物の保全活
 動につとめさせたい。
 また、川の周辺に住む
 鳥をさがすことにより
 自然への関心を高め、
 川をきれいにする心が
 えが養われ、清掃の意
 欲を高める。

▲やはり最後は川のルールを
 守って方々をいじり、
 清掃活動もしよう。



2012/06/03

子供達は大いに満足、水にたいしむ
 遊ばせられたからが本音。
 ▲みんなでパチリ。一え御前神社前集合。



2012/06/03



2012/06/03

メダカ・フナ・モロコ・ザリガニ・ヤゴ
 川遊びと調査では男子女子を問わず、
 子供も親子で解れあう姿が
 見られる。



2012/06/03